

A-1グランプリ2012実行委員・選考委員会を実施

ビジネスプラン応募受付中



A-1グランプリ2012の開催に向けて

4月24日、(株)農業技術通信社の会議室でA-1グランプリ2012の実行委員・選考委員会を開いた。議題はA-1グランプリ2012の開催に関する方針と活動計画についての2点だった。

事務局は、前回

の参加者からの感想や来場者のアンケート結果、各委員からの意見をまとめ、A-1グランプリ2012の開催に関する方針と活動計画を発表。大きな変更点として、地方予選大会の代わりに各地で個別相談会を拡充することを提示した。これは、ビジネスプランのブラッシュアップを含めた応募者と企業との関係性を構築することが狙い。また、構想段階のビジネスプランとすでに手がけているビジネスモデルの発表者の位置づけを明確にし、受賞対象を決めた。今年には新たに「被災地復興ビジネスプラン賞」も設けることにした。

会議に出席した緒方知行実行委員は「今、最も成長している企業は旧来の分類枠に収まりきらない。農業を含めて製造業、流通業、飲食業、

A-1グランプリ2012 委員メンバー

【実行委員長】

昆吉則 株式会社農業技術通信社 代表取締役社長／
月刊『農業経営者』編集長

【実行委員】

緒方大助氏 らでいっしゅぼーや株式会社 代表取締役社長
木内博一氏 和郷園 代表理事／株式会社和郷 代表取締役
宮治勇輔氏 NPO法人農家のこせがれネットワーク代表理事／
株式会社みやじ豚 代表取締役社長

橋本大二郎氏 早稲田大学大学院公共経営研究科客員教授／
前高知県知事

米倉誠一郎氏 一橋大学イノベーション研究所 センター長
草刈隆郎氏 日本郵船株式会社 相談役

浅川芳裕 株式会社農業技術通信社 専務取締役／
月刊『農業経営者』副編集長

武田泰明氏 NPO法人日本GAP協会 専務理事／事務局長
高木勇樹氏 NPO法人日本プロ農業総合支援機構副理事長／
元農林水産事務次官

高島宏平氏 オイシックス株式会社 代表取締役社長
大崎善保氏 東京デリカフーズ株式会社 代表取締役社長

(2012年4月01日現在順不同)

【審査委員長】

大泉一貫氏 宮城大学 副学長／事業構想学部長

【選考委員】

八田達夫氏 大阪大学招聘教授、学習院大学客員研究員
本間正義氏 東京大学大学院 教授
坂上隆氏 株式会社さかうえ 代表取締役社長
青山浩子氏 農業ジャーナリスト
市川 稔氏 いちかわライスビジネス株式会社 代表取締役社長
緒方知行氏 株式会社バリュー・クリエイター社 編集主幹
横川 竟氏 株式会社さむ元気塾 代表取締役社長
松尾雅彦氏 カルビー株式会社 相談役／
日本スナック・シリアルフーズ協会 会長
木村 慎一氏 有限会社サンアップル醸造ジャパン代表取締役
村井 信仁氏 農業博士 村井農場代表
山下 一仁氏 キャノングローバル戦略研究所 研究主幹

(2012年4月01日現在順不同)

賞の一覧

- ・A-1グランプリ
A-1グランプリ2012で最も評価の高い事業モデル
- ・月刊『農業経営者』賞
生産過程のイノベーションを含む事業モデル
- ・Made By Japanese (MBJ) 賞
海外輸出、海外生産等の海外展開を
視野に入れた事業プラン
- ・Best Dreamer賞
育てるに足る夢とパワーと理想を持った事業プラン
- ・被災地復興ビジネスプラン賞
被災地復興を可能にする
実現性の高い事業モデルあるいはプラン
- ・日本GAP協会賞 (特別協賛賞)
儲かる農業ビジネスだけでなく、
社会や環境にもGOODな事業モデル

サービス業などの『業』という古いパラダイムが根こそぎ洗い流されて、大きな時代の転換期にあると思っている。A-1グランプリは、日本を変えるぞと思わせる新しい情報と知恵とテクノロジが集まり、何かが始まりそうな予感に満ちているんです」と述べ、農業・農村を核とした新しい事業の登場に大きな期待を寄せていた。

「草の根から農業を変えるA-1グランプリで日本農業は再生する」(草刈隆郎実行委員)、「農業の夢と希望と明るい未来が集まっているA-1グランプリを通して、農業界は元気なんだぞ!ということを知っていたきたい」(宮治勇輔実行委員)、「自立した経営者たちがこのA-1グランプリに集い、本当の経営者になってほしい」(本間正義選考委員)

最後に、大泉一貫選考委員長は、「農業は国がこれまで指導してきたおり、こういうふうにするのが農業だと決めつけてきたという気がしている。農業は、他の産業との融合で国が関与する以前は農村に農村自営業者が大勢存在した。A-1グランプリは新たな農村自営業者づくりであり、そのためのモデルをどうするかという運動だと感じている」と感想を述べ、会を締めくくった。

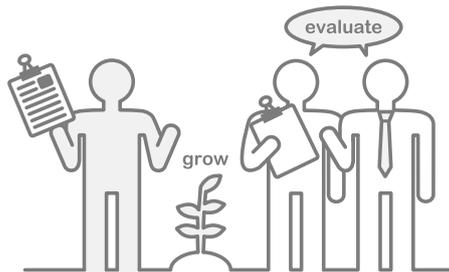
A-1グランプリ 2012 ビジネスプラン 応募受付中

(締切7月31日)

簡単な仮応募から受け付けていますので、ご応募をお待ちしています。大会に関する情報は、同封のチラシもしくはホームページ <http://www.a1-biz.jp> でご確認を。

農場・農村を核とした 種を播くフィールド

3 書類選考 (1次書類審査:2012年8月~9月、2次書類選考:10月)



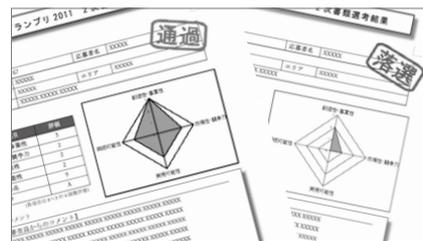
応募受付したビジネスプランは選考委員が審査を行いません。事業を実現するために必要な「創造性・事業性」「市場性・競争力」「実現可能性」「持続可能性」の4つの評価軸で採点されます。応募者には選考結果とともに、ビジネスプランに対する審査コメントも提供します。自身のビジネスプランが第三者の視点で評価されることで多くの気づきが得られるはずですよ。

1次書類選考結果発表 【2012年9月末】

選考委員が評価チェックリストをもとに採点し、総合得点の高い順に選出します。全国4つのエリア(北海道・東北エリア、関東・東海エリア、中部・北陸・近畿エリア、中四国・九州エリア)からそれぞれ10名が選ばれます。選考結果はA-1公式サイトにて公表いたします。

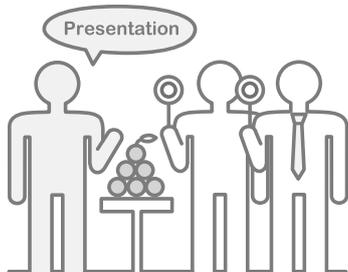
2次書類選考結果発表 【2012年10月末】

1次選考を通過したビジネスプランを選考委員が採点・選考いたします。決勝大会出場者は、エリアに関係なく、全国から10人選ばれます。選考結果は郵送で通知。A-1公式サイトにも公表いたします。



選考委員からのコメントを添付して2次書類選考結果を郵送します。

4 決勝大会 (2012年12月1日)



2次書類選考を通過した10名は決勝大会(会場:ビックサイト農業フロンティア2012内)で、A-1グランプリを目指し、プレゼンテーションを行ないます。会場にはA-1の主旨に賛同する企業人、投資家、生産者、報道陣が大勢集います。自身の事業や夢を世の中に伝えられる最高の舞台です。「あなたが農業を変える。農業が日本を変える」——A-1グランプリ決勝大会でお会いしましょう。



一人あたり持ち時間25分(発表15分、質疑応答10分)です。



農業関係者だけでなく様々な産業の方が審査員として出席します。



大会後の懇親会では審査員、発表者、参加者間で交流を深めます。

■お問い合わせ先

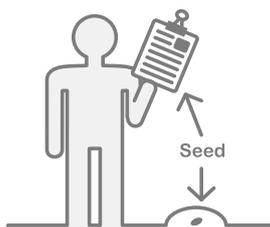
A-1事務局 169-0075 東京都新宿区高田馬場 3-18-25 康洋ビル 9F

農業技術通信社内 TEL:03-3360-2697 FAX:03-3360-2698 メール:a-1@farm-biz.co.jp



A-1グランプリは、 あなたのビジネスの

1 ビジネスプランの作成 (2012年5月1日~7月31日)



どんな作物も種を播かなければ、芽は出ません。事業もまったく同じです。ビジネスプランを自ら構想し、動きだして初めて成果が生まれます。A-1は皆様のプラン実現にむけて、プレゼンテーションの機会や投資家や産業界の支援者との出会いの場を提供します。農業に関連するプランであれば、テーマは問いません。応募資格も一切ありません(個人、法人、団体、年齢、国籍、農業経験等、不問)。農業・農村を変える夢や目標をプランに描いてご応募ください。まずは簡単なご自身の経歴と想いで仮応募という形でも受け付けます。

仮応募(エントリー)

本応募の前に、検討しているビジネスプランを書面で事務局に提出。エントリーはA-1公式サイト(<http://www.a1-biz.jp/>)からお申込できます。なお、仮応募は事務局に連絡くだされば記入用紙をFAXで送信いたします。

本応募

仮応募者には、A-1グランプリ2011事務局から本応募用の書類データをお送りします。本応募では、商品・サービスの概要やターゲット市場の環境、競合優位性、収益モデルや売上など9つの質問に答えながら、ビジネスプランを作成していきます。

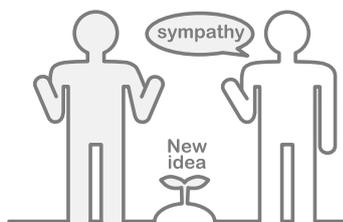
※本応募には応募費がかかります。

応募費

一般	5,000円
学生	3,000円
月刊「農業経営者」定期購読者	無料

※「農業ビジネス」(<http://agri-biz.jp/>)から月刊「農業経営者」定期購読のお申込ができます。

2 個別相談会 (2012年8月下旬~10月中旬)



応募者とA-1グランプリ協賛・後援企業との個別相談会を開催します。応募者は相談会の参加が無料。自身が企画するビジネスプランに企業からの視点を加えられ、企業の方々との幅広いネットワークが広がることのできる場です。大きな事業や夢を実現するためには共感者や支援者が必要です。A-1グランプリは応募したすべての方がプランを実現するためのチャンスを用意しています。



個別相談会ではビジネスプランの作成方法についてのセミナーも開催します。



様々な企業のアドバイスによって自身のビジネスプランを改善できる機会です。



参加者相互のネットワーク作り・情報交換にもご利用いただけます。